

慶應義塾大学

2016年 看護医療学部 第1問

1 次の にあてはまる最も適当な数または式などを記入しなさい.

- (1) 座標空間内の点 A(1, 1, 1), B(2, -1, -1), C(-1, -2, -4), D(3, 2, 6) に対して、三角形 ABC の重心を M とし、三角形 ABD の重心を N とする。このとき、点 M の座標は ア である。また、線分 MN を 4 : 3 に外分する点の座標は イ である。
- (2) $\alpha = -1 + 2i$ とする。 $x = \alpha$ が 2 次方程式 $x^2 + ax + b = 0$ の解であるような実数の組 (a, b) は $(a, b) = \boxed{\text{ウ}}$ である。また $\alpha^5 + 2\alpha^4 + 3\alpha^3 + 4\alpha^2 + 5\alpha$ の値は エ である。
- (3) 関数 $f(x)$ が $f(x) = 2x^2 + 3x + \int_0^{\frac{1}{2}} f(t) dt$ を満たすとき、 $f(x) = \boxed{\text{オ}}$ である。
- (4) 3 個のさいころを同時に投げると、以下の確率を求めなさい。
- (i) 出る目の最大値が 4 以下である確率は カ である。
- (ii) 出る目の最大値が 4 である確率は キ である。
- (iii) 出る目の最大値が 4 であるとき、少なくとも 1 個のさいころの目が 1 である確率は ク である。